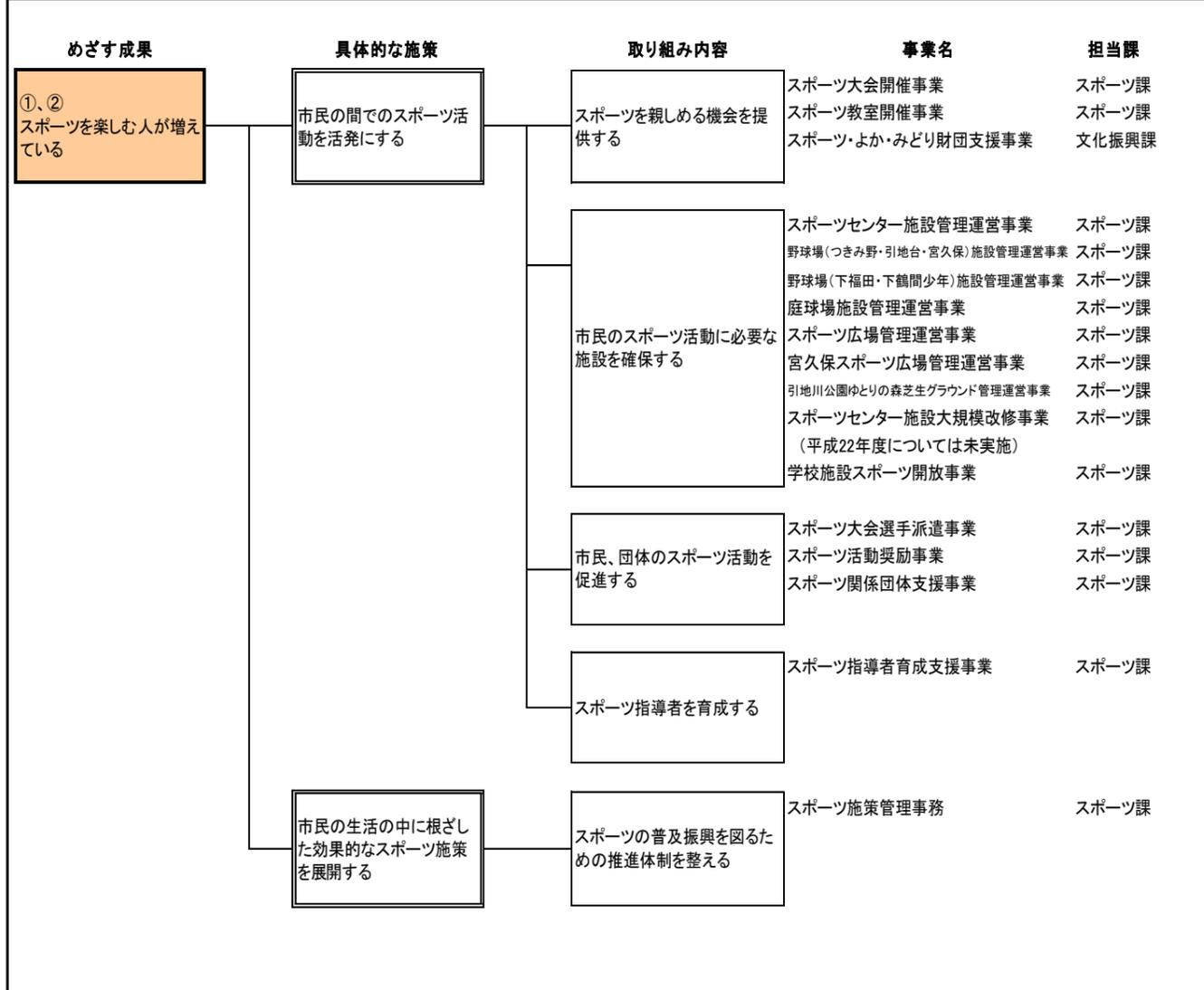


「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

6-1-2 スポーツを楽しむ人が増えている

総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・豊かな心を育むまち
	個別目標	いつでも学べる場と機会を充実する
	めざす成果	スポーツを楽しむ人が増えている 気軽にスポーツを楽しむことのできる環境が整い、スポーツ活動に参加している人が増えています。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

主な取り組み内容	<p>【市民のスポーツ活動を活発にする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅伝大会やなでしこサッカーinやまとなどのスポーツ大会を6回、親子ふれあいサッカー教室などの教室を10回開催することにより、市民がスポーツに触れることの出来る機会を提供し、市民の体力の向上を図りました。 ・地域住民が身近な場所で気軽にスポーツを親しむことができるように、小中学校体育施設を400,693人に開放し、スポーツの振興を図るとともに、学校開放事業に関する経費の効率的実施に向けて管理指導員、管理指導費のあり方を検討しました。 ・スポーツ活動奨励事業においては、前年を上回る個人61人、団体5団体に全国大会出場選手への奨励金を支給することができ、より多くの市民のスポーツ活動の奨励を図ることができました。 <p>【市民の生活の中に根ざした効果的なスポーツ施策を展開する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化する市民のスポーツニーズに対応するため、スポーツセンター体育会館の利用時間区分を3区分から4区分に変更するなど、多くの市民がスポーツに取り組むための環境づくりを推進しました。
----------	---

構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	<ul style="list-style-type: none"> ・良好なスポーツ環境の整備がスポーツ振興を図ることに繋がることから、スポーツ施設の維持、補修については、計画的に実施していく必要があります。 ・日本バレーボール協会の協力の下、元オリンピックメダリストなどを向かえ、親善試合や教室を開催し、バレーボールを通じての、技術の向上や地域コミュニティ活動の充実・強化を図ります。 ・スポーツ分野の施策の体系化を図るとともに、市民の健康づくりを推進するための、計画を策定する必要があります。 ・子どもからお年寄りまで多くの市民が広く健康づくりを行うことができるような事業展開が求められています。
-------------------------	---

今後の展開方針	注) 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。	
新規事業の立案	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツセンター競技場アウトフィールドの部分改修工事について、実施を検討します。 ・宝くじスポーツフェア「はつらつママさんバレーボールinやまと」を実施します。 ・23年度から、2ヶ年で「(仮称)大和市スポーツ振興計画」を策定します。 	(該当する事務事業) スポーツセンター施設大規模改修事業 スポーツ大会開催事業 スポーツ施策管理事務
既存事業の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じた「健康創造都市やまと」を実現するため、「スポーツフェスタ」の充実を図ります。 	(該当する事務事業) スポーツ大会開催事業
事業の廃止・縮減		(該当する事務事業)
事業の効率化		(該当する事務事業)
その他見直し		(該当する事務事業)

総合計画掲載指標①		総合計画掲載指標②	
日常的にスポーツを楽しんでいる市民の割合		市民1人当たりのスポーツ施設年間利用回数	
計画策定時 現状値	33.2%	計画策定時 現状値	6.12回
実績値 (H22)		実績値 (H22)	5.70回
中間目標値 (H23)	34.5%	中間目標値 (H23)	6.15回
目標値 (H25)	35.0%	目標値 (H25)	6.30回

施策への提言	
総合計画審議会記入欄	<ul style="list-style-type: none"> ・健康都市宣言を行っている本市においては、子どもからお年寄りまで、多くの市民がスポーツに親しむことができる環境づくりが必要です。健康づくりに繋がるスポーツのあり方や事業展開について、積極的に検討を行う必要があります。